

デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

この SDS は、日本の法規制及び JIS Z 7253 に準拠して作成されたものであり、日本以外の国の規制を満たすものではありません。

1. 化学品及び会社情報

製品名 : デュポン(TM) ベネビア(R) OD

別名 : B12901515

供給者情報

会社名 : デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社

住所 : 東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー

電話番号 : 03-5521-2473

F A X 番号 : 03-5521-2470

担当部門 : 農業製品事業部 プロダクトスチュワードシップ

緊急連絡先 : 03-5521-2461

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 殺虫剤

整理番号 : 130000050174

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

皮膚感作性 : 区分 1

水生環境有害性 (急性) : 区分 1

水生環境有害性 (慢性) : 区分 1

記載がないものは、分類できない、分類対象外または区分外。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

注意書き : 粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

保護手袋を着用すること。
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
 特別な処置が必要である（このラベルの応急措置の指示を参照）。
 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けること。
 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 漏出物を回収すること。
 内容物/容器は、承認された廃棄物処理設備で処分する。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分及び含有量

化学名	CAS 番号	含有量	官報公示整理番号
シアントラニリプロール	736994-63-1	10.3%	8-(1)-3850
フュームドシリカ	112945-52-5	1.3%	(1)-548
その他の成分		88.4%	

4. 応急措置

意識のない人には、絶対に、口から何も与えてはいけない。
 中毒情報センターまたは医師に問い合わせるときや治療に行くときは、製品の容器またはラベルを持っていくこと。

吸入した場合 : 新鮮な空気のところへ移す。症状が続く場合には、医療機関で診察を受ける。人工呼吸あるいは酸素吸入、場合によってはその両方が必要になることがある。中毒情報センターまたは医師に問合せ、治療のアドバイスを得る。

皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣服を脱がせる。皮膚を直ちに多量の水で15-20分間洗う。中毒情報センターまたは医師に問合せ、治療のアドバイスを得る。

眼に入った場合 : 目を開け水で15-20分間ゆっくり穏やかに洗う。コンタクトレンズを着用している場合は5分後に外し、その後も洗浄を続けること。中毒情報センターまたは医師に問合せ、治療のアドバイスを得る。

飲み込んだ場合 : 化合物は危険有害であるとは思われないので、特別な措置は必要ではない。必要であれば医師に相談する。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候 : 情報なし

応急措置をする者の保護 : 情報なし

医師に対する特別な注意事項 : 情報なし

5. 火災時の措置

デュポン(™) ベネビア(℞) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

消火剤	: 水スプレー, 泡, 粉末消火剤, 二酸化炭素 (CO2)
使ってはならない消火剤	: 大型棒状の水, (汚染のおそれ)
火災時の特有の危険有害性	: この製品は可燃性ではない。
消火を行う者の保護	: 火災の場合は、自給式呼吸装置を着用する。 保護具を使用する。
特有の消火方法	: 情報なし
特有の対策	: 消火水が、地上水または地下水のシステムを汚染しないようにする。 汚染した消火用水は回収すること。排水施設に流してはならない。 火災の残留物および汚染された消火水は地方自治体の規制に従って処分しなければならない。 (小火災に) 火災が広範囲である場合は、消火水がエリアの汚染を助長させてしまうので、可能であれば燃やし尽くす。 水を噴霧して容器/タンクを冷却する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 人々を避難させ、区域を完全に換気し、自給式呼吸器を使用する。 保護具を使用する。
環境に対する注意事項	: 物質が、下水、水路または低地域へ流入することを防止する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: おがくず、砂、油除去剤またはその他の吸収材で吸収させる。 承認された容器に廃棄する。 大量の液体が流出した場合は、すぐにすくい上げるか、吸引機で吸い取る。
補足事項	: 回収したものの使用を避けるために、製品の容器に戻してはならない。 現地の規定に従い、処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: 休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。 汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。
局所排気・全体換気	: 情報なし
安全取扱い注意事項	: この製品は可燃性ではない。
衛生対策	: 取扱後および飲食、ガム、タバコの使用前、またはトイレ使用前には、石鹼と水でよく手を洗う。 物質が内部に入った場合、衣服/PPE(個人用保護具) を直ちに脱ぐ。 十分に洗い、清潔な衣服を着用する。

保管

デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

適切な保管条件 : 製品は子供やペットが近づけない場所に、元の容器のみに保存する。保存している水、他の農薬、肥料、食料品または飼料を汚染しない。家またはその周辺で使用または保管するものではない。子どもの手の届かない場所におく。

保管期間: 保管温度: > 0 °C

安全な容器包装材料 : 情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

管理パラメータ

適用される職業曝露限界はなし。

設備対策 : 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。従業員への暴露を勧告限界値以下に保つため十分な換気を行う。

生物学的限界値 : 情報なし

保護具

呼吸器の保護具 : 適切な許容限界を超えた濃度で、空気中の浮遊物質に暴露される可能性がある場所では、承認されたダストおよびミスト用カートリッジ付呼吸保護具を着用すること。

手の保護具 : 材質: 保護手袋

眼の保護具 : この物質との接触を避けるため保護用眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 手袋、前掛け、長靴、カバーオールなどの保護衣を必要に応じて着用すること。

保護措置 : 製造者の個人保護具 (PPE) のクリーニング/メンテナンスの指示に従うこと。もしそのような洗浄に関する指示が存在しない場合、洗剤と湯を使用すること。他の洗濯物と分けて個人保護具 (PPE) を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観 (物理的状態、形状、色など)

物質の状態 : 液体
形状 : 液体, 分散
色 : オフホワイト

臭い : 軽い 油臭

臭いの閾値 : 情報なし

pH : 5.1 (10 g/l)

デュポン(™) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

融点 / 凝固点	
融点 / 範囲	: 適用なし
沸点、初留点と沸騰範囲	
沸点・沸騰範囲	: 99 °C
引火点	: 沸点までは引火しない。
蒸発速度	: 情報なし
燃焼性 (固体、気体)	: この製品は可燃性ではない。
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	
爆発上限	: 情報なし
爆発下限	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
蒸気密度	: 情報なし
密度	
かさ密度	: 0.9 - 1.1 g/cm ³
溶解性	
水溶性	: 分散する
n-オクタノール / 水分配係数	: 情報なし
自然発火温度	
自然発火温度	: 254 °C
分解温度	: 情報なし
粘度 (粘性率)	
動粘度	: 情報なし
分子量	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 常温及び通常の保存条件下で安定である。
危険有害反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 氷結しないように保温する。
混触危険物質	: 特に言及するべき物質は無し。

デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

危険有害な分解生成物 : 情報なし

1 1. 有害性情報

急性毒性

経口

デュポン(TM) ベネビア(R) : LD50/ラット: > 5,000 mg/kg

OD

吸入

デュポン(TM) ベネビア(R) : LC50/4 h/ラット(粉塵/ミスト): > 3.3 mg/l

OD

この物質または混合物は急性吸入毒性はない

経皮

デュポン(TM) ベネビア(R) : LD50/ラット: > 5,000 mg/kg

OD

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

デュポン(TM) ベネビア(R) : 種: ウサギ

OD

結果: 皮膚への刺激なし。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

デュポン(TM) ベネビア(R) : 種: ウサギ

OD

結果: 眼の刺激なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

デュポン(TM) ベネビア(R) : 種: 複数種

OD

結果: 皮膚に触れると感作を起すことがある。

生殖細胞変異原性

シアントラニプロロール : 細菌及び哺乳類の培養細胞での試験では、変異原性は見られなかった。
この物質は動物の遺伝子を損傷しないことを示唆する証拠がある。

フュームドシリカ : 動物実験では、突然異変は見られなかった。細菌及び哺乳類の培養細胞での試験では、変異原性は見られなかった。

発がん性

シアントラニプロロール : ヒト発がん性としては分類できない。

動物実験では、発がん性の影響は見られなかった。

生殖毒性

シアントラニプロロール : 生殖毒性: 生殖毒性なし

動物試験では、生殖毒性は示されなかった。

催奇形性: 母体に有毒となるレベル以上のレベルにおいて、胚-胎児の発生への影響が、動物試験により示された。

フュームドシリカ :

催奇形性: 動物試験では、発生毒性は示されなかった。

本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性、単回ばく露

シアントラニプロール

: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、単回暴露に分類されない。

フュームドシリカ

: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、単回暴露に分類されない。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

デュポン(TM) ベネビア(R)

OD

: 該当する場合には、特定標的臓器に関する詳細情報については反復投与毒性データを参照する。

吸引性呼吸器有害性

デュポン(TM) ベネビア(R)

OD

: 吸引性呼吸器有害性に分類されない

その他

シアントラニプロール

: 反復投与毒性:

以下の影響は、表示された使用条件下で予想されたものを著しく超える暴露レベルにおいて起こった。

経口/ラット 28 - 90 d

甲状腺への影響、臓器の重量変化、神経毒性に影響しない。

経皮/ラット 28 d

毒性学的に重大な影響は見られなかった。

経口/マウス 90 d

毒性学的に重大な影響は見られなかった。

経口/イヌ 90 d

血液中の化学成分の変化、肝臓への影響、動脈炎

経口/複数種 28 d

免疫系、毒性学的に重大な影響は見られなかった。

経口/ラット 14 d

毒性学的に重大な影響は見られなかった。

経口/イヌ 365 d

肝臓への影響、胆嚢への影響、血液中の化学成分の変化、動脈炎

吸入/ラット 28 d

毒性学的に重大な影響は見られなかった。

フュームドシリカ

: 反復投与毒性:

吸入/ラット 91 d 粉塵/ミスト

呼吸器官への影響、本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

1 2. 環境影響情報**生態毒性**

魚類に対する急性、延長毒性

シアントラニプロール

: LC50/96 h/Oncorhynchus mykiss (ニジマス):> 12.6 mg/l

方法: OECD 試験ガイドライン 203

情報源: 内部試験報告書

LC50/96 h/Lepomis macrochirus (ブルーギル サンフィッシュ):> 13 mg/l

デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

フュームドシリカ	方法: OECD 試験ガイドライン 203 情報源: 内部試験報告書 : LC50/96 h/ゼブラダニオ: > 10,000 mg/l 方法: OECD 試験ガイドライン 203
水生植物に対する急性毒性 シアントラニリプロール	: ErC50/72 h/Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻): > 13 mg/l 方法: OECD 試験ガイドライン 201 情報源: 内部試験報告書 ErC50/7 d/Lemna gibba (duckweed): > 12.1 mg/l 方法: OECD 試験ガイドライン 201 情報源: 内部試験報告書
水生無脊椎動物に対する急性毒性 デュポン(TM) ベネビア(R) OD	: EC50/48 h/Daphnia magna (オオミジンコ): 0.215 mg/l
水生無脊椎動物に対する慢性毒性 シアントラニリプロール	: 無影響濃度/21 d/Daphnia magna (オオミジンコ): 0.00656 mg/l
残留性・分解性 情報なし	
生体蓄積性 フュームドシリカ	: 生体蓄積性はない。
土壤中の移動性 情報なし	
他の有害影響 デュポン(TM) ベネビア(R) OD	: 環境の予防措置に関する、取り扱いの追加説明は製品ラベルを参照する。

1 3. 廃棄上の注意

廃棄の適用法令	: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第6条)に従って廃棄する。処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託する。
残余廃棄物	: 国及び地方自治体による規制に従う。この製品が、排水や水路、地面に流れ込まないように留意する。
汚染容器・包装	: 空き容器を廃棄処理する場合は、内容物を完全に除去し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第6条)に従って廃棄する。 空の容器を再使用しない。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

IMDG

国連番号 : 3082
正式の国連輸送名 : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
(Cyantraniliprole)
輸送危険物クラス : 9
包装等級 (PG) : III
海洋汚染物質 : 該当

IATA

国連番号 : 3082
正式の国連輸送名 : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
(Cyantraniliprole)
輸送危険物クラス : 9
包装等級 (PG) : III

国内規制 : 船舶安全法
航空法

追加の規制 : 適用なし

使用者が構内若しくは構外

の輸送又は輸送手段に関連

して、知る必要がある又は

従う必要がある特別の安全

対策

応急措置指針番号 : 171

15. 適用法令

労働安全衛生法	通知対象物質: フュームドシリカ (312)
	表示物質: フュームドシリカ
船舶安全法	船舶安全法 , 有害性物質
航空法	航空法, その他の有害物
農薬取締法: 殺虫剤	

16. その他の情報**参考文献**

SDS 番号: 130000050174

記載内容の問い合わせ先

電話番号 : 公益財団法人 日本中毒情報センター
大阪中毒 110 番: (一般向け) 072-727-2499, (医療機関専用有料電話) 072-726-9923
つくば中毒 110 番: (一般向け) 029-852-9999, (医療機関専用有料電話) 029-851-9999

改訂日/版

初回発行日 : 2014/11/21



デュポン(TM) ベネビア(R) OD

版 2.2

改訂日 2016/09/21

整理番号 130000050174

改訂日 : 2016/09/21

版 : 2.2

(R) 表示の製品はイー・アイ・デュポン・ドゥ・ヌムール・アンド・カンパニーの登録商標です。
デュポン (TM) は、イー・アイ・デュポン・ドゥ・ヌムール・アンド・カンパニーの商標です。
ラベルに記載された使用方法に注意する。

以前のバージョンから大きな変更のあった個所には二重線を付した。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。上記の情報はいかなる保証をするものでもありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、別な物質へ変化させたり、処理したり、あるいは指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせには有効ではありません。